帰省

漢那浪笛

青空文庫

若夏(わかなつ)の入江の西に、
萎ゆる帆を静かにたゝみ、
大船の錨なぐるや、

波止場には、吾かなつかしき
南国の男女(だんによ)のあまた、
すゝみよる、艀(はしけ)むかへぬ。

艀(はしけ)より人力車(くるま)にうつり、
石原を、左右にゆれて、
店先の軒をたどれば、
かけつるす芭蕉実(バナナ)のかをり
夏風にゆる〳〵薫じて、
故郷(ふるさと)は夢にさながら。

父母(ちゝはゝ)や妹をしのび、

過ぎゆけば、榕樹しげれる、
門に着き――涙こぼれぬ。

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
初出：「沖縄毎日新聞」
　　1909（明治42）年4月26日
入力：坂本真一
校正：良本典代
2016年12月9日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

帰省

漢那浪笛

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/